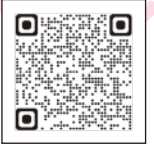


2023.1 Vol. 99

おうしゅう

福祉だより

OSHU FUKUSHI DAYORI



ホームページ
QRコード

キャップハンディ 体験



奥州市役所本庁

施設の工夫していることや白杖の使い方、ガイドのしかたについて、真剣に聞いています。

目を閉じて歩いてみて、点字ブロックの重要性にも気がつきました。



奥州市総合福祉センター

水沢小学校4年生98名が、学校近くの公共施設で視覚障がい疑似体験しました。実体験した児童は、「階段より緩い坂の方が歩きやすい」「トイレまで点字ブロックがあった方がよい」など、視覚障がいへの理解を深めるとともに、さまざまな人が利用しやすくするための施設の改善点についても提言していました。

本会では今年度より、子どもたちが地域に目を向け、共生を考える機会を提供するために、身近な公共施設を活用した体験学習を実施しています。

P 2～3 歳末たすけあい運動の報告

P 4 社協のおしごと

別冊 令和4年度共同募金報告
(芳名簿)





お買い物支援（前沢地域）



みずき飾り（江刺地域）



灯油の配達（胆沢地域）

奥州市歳末たすけあい運動報告

つながり ささえあう みんなの地域づくり



市民の皆さまよりお寄せいただいた歳末たすけあい募金の総額は、12,458,063円となりました。

募金は、市社協、市共同募金委員会、市民生児童委員連合協議会の主唱団体を通じて、生活困難世帯への「激励金」、地域交流やつながりづくり、たすけあいによる生活支援の仕組みづくりに向けた活動への「地域福祉活動助成」として配分しました。

募金いただきました市民の皆さま、歳末たすけあい運動にご協力いただきました関係の皆さまに厚く御礼を申し上げます。



地域福祉活動助成の紹介

新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、年末や新年を機会とする地域の幅広い世代が参加する交流イベントや、生活課題を抱える住民のための活動へ助成しました。



羽田中央地域セーフティネット会議 （水沢地域）

福祉マップを作成し、高齢者や障がい者への支援について検討しました。

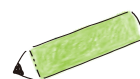
住民の生活課題の把握に役立ちました。ありがとうございました。
（参加者）



北股地区振興会（衣川地域）

助成金を活用して、こども食堂を行いました。子どもたちが楽しく遊び、運動や勉強をした後に、地域の支援者の方や学生が作ったお弁当を食べて、みんなで交流する機会を作ることができました。

体操で体を動かし、楽しかった。お弁当がおいしかった。
（参加者）

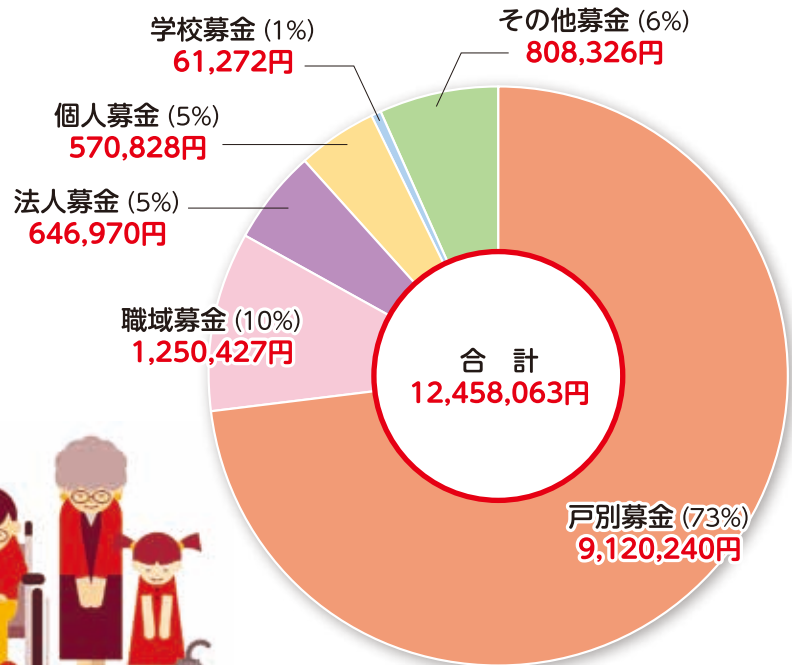


市内796世帯に激励金をお届け 地域福祉活動のために197団体へ助成

令和5年1月10日現在

●お寄せいただいた募金

戸別募金	各世帯からの募金
職域募金	各事業所で働いている 皆さまからの募金
法人募金	各事業所からの募金
個人募金	個人の方からの募金
学校募金	小中高等学校等の児童・ 生徒からの募金
その他募金	募金箱や団体等からの募金



●募金の配分先

* 激励金の給付状況

対象区分	1件あたりの金額(円)	件 数	金額(円)	基 準
ひとり暮らし高齢者世帯	世帯給付 8,000	322世帯	2,576,000	
高齢者世帯	世帯給付 8,000	48世帯	436,000	65歳以上の高齢者のみで暮らす生活困難な世帯
	人員加算 1,000	52人		
要介護者等がいる世帯	寝たきり・ 認知症高齢者	世帯給付 8,000	33世帯	65歳以上で常時介護の必要な寝たきり高齢者や 認知症高齢者のいる生活困難な世帯
		人員加算 1,000	52人	
	障がい者	世帯給付 8,000	144世帯	常時介護が必要な身体障がい児者、知的障がい児者、 精神障がい児者のいる生活困難な世帯
		人員加算 1,000	244人	
	難病	世帯給付 8,000	8世帯	厚生労働省の指定する難病のため、常時介護を要する 生活困難な世帯
		人員加算 1,000	13人	
ひとり親世帯	世帯給付 8,000	122世帯	1,181,000	ひとり親で中学校までの子どもを養育している 生活困難な世帯
	人員加算 1,000	205人		
その他生活困難世帯	世帯給付 8,000	114世帯	1,044,000	病気や怪我、失業、不安定就労等により 生活困難な世帯
	人員加算 1,000	132人		
災害被災世帯	世帯給付 10,000	5世帯	50,000	火災、震災、風水害で被災した世帯 (令和3年12月～令和4年11月)
合 計		796世帯 698人	7,076,000	

* 地域福祉活動助成の配分状況

区 分	件 数	金額(円)
①地域交流・つながりづくり 地域住民が参加する活動や、世代間交流等の つながりづくりのための活動	120	1,410,000
②たすけあいによる生活支援 高齢者、障がい者、児童、ひとり親世帯や生活 困窮者世帯等、様々な生活・福祉課題を抱える 生活困難世帯に対して実施する支援活動	72	875,000
その他の活動 ①、②以外の活動で住民のたすけあいによる セーフティネットの仕組みづくり等、 歳末たすけあい運動の趣旨に該当する取組み	5	115,000
合 計	197	2,400,000

* その他支出

項 目	金額(円)	内 容
歳末たすけあい運動推進費	525,000	広報費等の事務経費
岩手県共同募金会送金	2,457,063	岩手県共同募金会へ送金 (令和5年度の奥州市の 地域福祉事業に還元さ れます)
合 計	2,982,063	



社協の

おしごと

奥州市社会福祉協議会では、5課32事業所の約300人の職員が働いています。このコーナーでは、市民の皆さんに社協職員の仕事の内容を知っていただけるよう事業所を紹介していきます。

職場
⑩

介護事業課
デイサービスセンター
だいしの園



Q だいしの園の職員は何名ですか？



施設長：菊地 傑

施設長、管理者、看護師、生活相談員、
介護職員、あわせて10名です。



Q だいしの園はどのような施設ですか？

介護が必要な利用者ができるだけ長く自宅での生活を継続するため、身体等の機能低下を防止する健康体操をしたり、入浴等の日常生活の支援を行う施設です。大師山森林公園入口付近にあり、自然の景色が美しく、心身が癒されます♪



Q 具体的にどのような仕事をしていますか？

デイサービスの利用者の方へ、送迎、入浴、食事、排泄等の介護や援助、生活等に関する相談及び助言、健康状態の確認や服薬の援助を行っています。

また、利用者が日常生活上に必要な身体機能の維持を図れるように、軽体操や口腔体操などの機能訓練も行っています。



Q どのようなことに気を付けて仕事をしていますか？

利用者の急な体調の変化への対応はもちろん、家庭的な雰囲気の中で、友達の輪、のんびりとした空間、笑顔による心身の健康づくりなどにつとめ、社会的孤立感の解消を図れるよう援助を行っています。

デイサービスを通して、利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図れるよう心掛けています。

また、利用者だけではなく利用者家族、地域の方との関わり、各事業所、医療機関との連携を大切にしながら、仕事をしています。



▲ペットボトルキャップで
クリスマスツリーづくり



▲ジャンボかるた作り

奥州市社会福祉協議会			連絡先	
総務財政課 25-6158	地域福祉課 25-6188	水沢支所 25-6025	江刺支所 35-8081	前沢支所 56-2148
胆沢支所 46-3111	衣川支所 52-3144	生活応援課 25-7171	こども福祉課 25-6158	介護事業課 51-1181